



第45回 早稲田こども 日本語研究会

標記の研究会を以下の日程で、オンラインで行ないます。

事前登録制(参加費は無料)

★参加希望の方は、2月22日(木)までに、以下の川上郁雄研究室 HPにある参加フォームでお申し込みください。<http://www.gsjal.jp/kawakami/>

「移動する子ども」学を考えるシリーズ 15

日時：2024年2月25日(日)

午前11:00~12:30 (日本時間)

開催方法：Zoomによるオンラインで実施。

研究発表：カナダで日本語を「継承」する若者の声を聞く
—ことばとアイデンティティに関する質的研究から見えること
発表者：脊尾泰子 (McGill University, Canada)

多文化環境のカナダの大学で「継承語」として日本語を学ぶ若者にインタビューを行った。若者たちの語りには文化・言語・場所だけでなく、時間の境界も日常的に超え、成人後も日本語が家庭内での自身の位置付けや生き方に強く影響している様子が見られた。これらの若者のアイデンティティ構築を理解し寄り添うために必要な視点とは何かを考えたい。
尚、本発表は以下の博士論文*の一部である。

*Senoo, Y. (2023) “Heritage language learners in a multicultural society: the influence of Japanese immigrant descendants’ relation with the Japanese language on their identities and Japanese learning” [Ph.D. thesis, McGill University].
eScholarship@McGill. <https://escholarship.mcgill.ca/concern/theses/mg74qs66b>

主催：川上郁雄研究室および早稲田こども日本語クラブ